



滋臨衛技

第231号

だより

発行所
滋臨衛技師会
事務局
大津赤十字
病院検査部
大津市長等1-1-35
発行責任者
瀬田正憲



◇目次◇

第30回滋賀県医学検査学会を終えて	2
平成19年度 永年会員表彰者	3
平成19年度 いぶき賞受賞おめでとうございます	4
厚生労働大臣表彰を受賞して	5
財団法人 日本公衆衛生協会会長表彰を受賞して	6
財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰および 第37回滋賀県公衆衛生学会奨励賞を受賞して	7
平成20年1月定例理事会議事録	9
平成20年2月定例理事会議事録	10
平成20年3月定例理事会議事録	11
会員動向・今後の事業予定	12
事務局からのお知らせ	13
編集雑感	

第30回滋賀県医学検査学会を終えて



第30回滋賀県医学検査学会会長
県立成人病センター

橋本道夫

30回という節目の学会を担当するも例年にな
い大雪に見舞われ、学会当日の朝、前日から降
り続いた大雪の光景に、戸惑ったのは学会長を
務める私だけだったのでしょうか？おもわず参
加意欲をそがれる積雪にカウンターパンチを食
らいました。そうでなくても駅から離れた不便
な場所での開催に悪い条件が重なりました。「学
会長の日頃の行いが悪いんやで」とからかわれ、
言われなくても「悪いんです」とやりとり……。

(苦笑) こんな雪の中を、演題発表をいただく会員の皆さん、特別講演の講師の富永先生（兵
庫県から）神山先生（信楽から）は無事に来て頂けるか心配な状況下でした。少々ネガティブ
な気持ち引きずりながら会場準備を、会場では役員さんを始め多くの人々の協力を得ながら準備
が進みました。一生懸命に準備して頂く
皆さんの顔を見てあとは「やるきゃっな
い」とそれだけでした。

一般演題での活発な討論から始まり、
公立甲賀病院 黒川龍美さんのいぶき賞
受賞講演、日臨技富永博夫先生からは、
公益法人として今後の展望、そして「命
の原点を見つめる」と題して女流陶芸家



雪景色に迎えられ

神山清子先生の特別公開講演と続く中で、116名の参加があり、外の寒さに負けない盛り上った
学会になりました。とりわけ今回の試みとして、特別公開講演では、ご講演に先立ち神山先
生の半生を描いた映画「火火」を、特別許可を得て、学会用に編集上映し講演に入っていました。
「人は一人では生きていけない、多くの人々の支えがあって……」今も多くの人たちが骨

髄移植を待っている。骨髓バンクの活動に今も東奔西走されている先生の言葉に深い感動を受けました。少しでもドナー登録の輪が広がることを祈らずにはおれませんでした。雪で話題の？学会になるところを、感動的な内容で記憶に残る印象深い学会になったと思います。

最後に寒い中を参加して頂く会員の皆様もさることながら、JR守山駅と堅田駅に案内にご協力頂いた方々には寒かったことと思います。御礼申し上げます。そして学会準備をしていただきました学会役員、理事の皆様感謝の意を表します。ありがとうございました。



特別講演
講師 神山清子先生



いぶき賞受賞

おめでとうございます

受賞者 黒川龍美氏
(公立甲賀病院)



第30回滋賀県医学検査学会で、栄えある「いぶき賞」を受賞されました。
受賞を記念して“Hairy cell Leukemia類似の非腫瘍性B細胞性増多症”と題してご講演をいただきました。
今後、ますますのご活躍、ご発展を祈念申し上げます。

平成19年度 永年会員表彰式

櫻田正昭	陸上自衛隊大津駐屯地	業務隊衛生科
椿野悦子	滋賀医科大学医学部附属病院	
山本直人	守山市民病院	
澤照代	大津赤十字病院	
清水治美	公立高島総合病院	
吉田和夫	滋賀県赤十字血液センター	
桐畑邦広	財団法人 滋賀県健康づくり財団	
西村みゆき	滋賀県立成人病センター	
中川文一	長浜赤十字病院	
田村正次	滋賀県厚生農業協同組合連合会	
府川一典	株式会社 メディック	
新井郁子	近江八幡市立総合医療センター	
山出忠彦	社会保険滋賀病院	
岡本暢之	(医) 誠光会草津総合病院	臨床検査部
中井典子	医療法人仁生会 甲南病院	
長谷川一郎	株式会社 メディック	



順不同

平成19年度永年会員は上記の方々が表彰されました。
これからも、益々のご活躍を期待しております。

厚生労働大臣表彰を受賞して

長浜赤十字病院 瀬田 正憲



このたび日臨技創立55周年、法人化40周年および法改正記念を祝う式典において厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。受賞しましたことは偏に勤務している長浜赤十字病院検査部の鈴木技師長を始め部員一同の理事会活動への理解があったことだと感謝している次第です。

本当に長く滋賀県の技師会に関わっています。生化学研究班の副班長を26歳から、班長を29歳から2年間、そして理事として35歳から就任しましたが、2期したときに「もう次期は降ろさせて欲しい」と故松下元技師長にお願いをしたことがあります。市立長浜病院の故塚田さんと一緒に「近畿学会も間近に迫っているし頼むわ」と説得されてからも、次は降ろさせて頂こうと思っていました。何時までも一人の人間がすることではないと自問しながら、気がつくとも22年も技師会の理事をしています。思い出としては、学会事務局および学術部長として米原で開催した第31回近畿臨床衛生検査学会でしょうか。会場を借りるために寺田実行委員長と何度も出向き、今のように携帯電話も普及していない状況で、無線を使つての組織運営（ハム無線の資格をもった理事がいたため）、演題者からの原稿を見て、必要時には連絡、修正しオフセットで印刷したこと、会員有志のうどん販売、永野学会長が交渉され、格安で講師として来て頂いた栢木住職の講演など学会を盛会理に終えたことで、人と人とを紡ぐチームワークの必要性を学びました。

人それぞれには色々な能力・特技があり、お互いの持てる力を結集することによって、何倍の力にもなることや組織の考え方など、今後の自分の生き方を形成していくうえで、本当に良い経験をさせて頂きました。残念なことに、講師の軽妙なお話を聞くことは出来ず、講演時間の延長により午後の開始時間を20分程度遅らすなど、学会事務局のなかで、時には会場に出向き無事な運営を願っていたことが思い出として鮮明に残っています。それから何度も退任しようと思いましたが、その都度慰留され、最後にはせめて理事をしている間は、たとえ一つのことでも何かをやっていこうと思っていたら、今までの長い期間となつてしまい、本当に時間の経つ早さに驚いています。しかし、理事となつて多くの人たちと顔見知りになれたことは大きな財産だと思っています。積極的に人の輪に入っていくのがあまり得意ではなく、どちらかといえば自分の世界に籠もりたがる性格は変わりませんが、違う価値観をもつた人と接することで少し変わったような気がします。

これからの検査技師は、検査室から半歩でも出て検査に関する話を医師などの他職種と連携しながら患者さんに関わり、臨床現場に入っていく積極性が必要だと思っています。

昔はのどかで良かったと回顧する反面、より緊急の現場で何が出来るのかと問いかけながら、医療チームの一員として認めてもらえるよう、今後も微力ながら頑張りたいと思っています。どうもありがとうございました。

財団法人日本公衆衛生協会長表彰を受賞して

大津赤十字病院 岸本茂己



この度、社団法人滋賀県臨床検査技師会のご推薦により、財団法人日本公衆衛生協会長表彰を受賞させていただきました。

平成20年2月6日に、群馬県の前橋市民文化会館にて第11回地域保健全国大会が開催され、その中での表彰でありました。

もとより浅学非才な小生であり臨床検査技師としての業績は微々たるものであります。昭和44年から今日まで、臨床検査技師として大津赤十字病院に勤務させていただきながら微力では

ありますが、技師会の運営に多少なりともお手伝いさせていただいたことが受賞に繋がったものと思います。

還り見ますと昭和46～49年のあいだ理事を勤めさせていただき、以後研究班の班役員や班長として研究班事業にたずさわらせていただきました。

昭和59年に精度管理事業が開始されて委員として8年間、引き続いて平成4年～12年までの8年間を精度管理委員長として精度管理事業の手伝いをさせていただきました。

全国の臨床検査精度管理事業は“JCCLSの標準化事業”から“日臨技データ共有化事業”に引き継がれましたが、当会の精度管理事業と“日臨技データ共有化事業”が連動し発展してきましたことはまことに感慨深いものがあります。

技師会の役員としては、精度管理事業の委員長退任で終わりにしたいと考えておりました。しかし、立脇憲一前会長に理事として手伝うように請われて、平成12年から今日まで8年間技師会活動の中枢を担当させていただき臨床検査業務以外のいろいろなことを吸収させていただきました。この間には、滋臨技50周年記念式典の挙行、第45回近畿医学検査学会の開催担当、滋臨技会議室の取得、さらには当会の名称を社団法人滋賀県臨床検査技師会に知事認可を得て変更できたこと等々、さまざまな企画運営に参画できましたことは、私の大きな糧になりました事を感謝いたしている次第であります。

今回の受賞に関して推薦をしていただきました瀬田正憲会長をはじめ理事、役員、会員の皆様に感謝申し上げます。今後は、当会の会員としてまた臨床検査技師として技師会と公衆衛生事業に可能なかぎりお手伝いをいたしたく存じます。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

～財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰 および第37回滋賀県公衆衛生学会奨励賞を受賞して～



滋賀医科大学医学部附属病院 大槻隆明

この度、第38回滋賀県公衆衛生学会において、平成19年度滋賀県公衆衛生事業功労者として財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰の受賞の栄誉を賜りました。これもひとえに社団法人滋賀県臨床検査技師会会長の瀬田先生をはじめ、岸本・吉田、両副会長ならびに技師会役員様のご推挙の賜物と、厚く御礼申し上げます。また、同時に昨年度の本学会で発表いたしました、検査データの互換性の検討「滋賀県精度管理事業の客観的検証」に対して、第37回滋賀県公衆衛生学会奨励賞を賜りましたことは二重の慶びであります。滋賀県精度管理事業は、昭和59年度から、滋賀県の補助事業として開始され、県医師会のご支援をえて、また、各施設の協力により継続して行われ、平成20年度で25年目の節目を迎えます。当初は、老人保健事業の一環である成人病検診でおこなわれている臨床検査の中で、生化学の項目だけでも滋賀県下で統一しようと、医師会側からは、故 仁木偉瑳夫先生に滋賀県精度管理委員長としてご尽力をたまわり、多林久治先生を（社）滋賀県臨床検査技師会初代精度管理委員会委員長として、生化学部会のみで実施されましたが、現在では、検体部門8部門に生理検査部門を加えた9部門の参加となり他府県からも大きく評価をいただくまでになりました。

私は昭和62年度より滋賀県臨床検査技師会精度管理生化学部会代表として若輩ながらこの事業に参加させていただき、施設間差是正を第一目標に努力してまいりました。また、平成12年度からは大津赤十字病院の岸本先生の後を受け、三代目として県臨床検査技師会精度管理委員長の大役をまかされ、この大事業の実務面の取りまとめをさせていただいております。意欲的・先駆的かつ継続的に取り組んでいるということで、この精度管理事業が奨励賞を賜ったものと、関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成19年度より（社）日本臨床衛生検査技師会では全国規模で検査データの共有化事業を展開しております。滋賀県精度管理事業は、当初から施設間差是正を目的とし精確性に焦点を置いて取り組んでおりましたが、今回この事業が共有化事業に充分対応可能であることが客観的に検証されましたので、県内の精度管理事業で一定の基準を充たした施設（該当項目でA評価を確保していること）は、データ共有化事業にも充分対応可能であります。A評価の施設はその継続に努力していただき、A評価に至らなかった施設はその原因を究明し、全国規模の共有化事業の波に乗り遅れないためにもA評価を習得されることを切に希望いたしまして、受賞の挨拶とさせていただきます。有難う御座いました。

平成20年1月定例理事会 議事録

日 時：平成20年1月19日(土)15:00～17:00

③一般演題座長の指名

場 所：アープしが（滋賀県青年会館）

大津市唐橋町23-3

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、
山本、竹島、吉田忠夫、藤田、
夏原、小椋、桐畑、大本、内木、
小川、立脇、橋本

司 会：山本

1. 会長報告

1) 近畿医学検査学会シンポジウム打ち

合わせ会出席（兵庫県技師会）

日 時：平成19年12月8日(土)13:00～16:00

場 所：兵庫医療大学

2) 滋賀県医師会新春懇談会出席

日 時：平成20年1月17日(木)17:00～19:00

場 所：琵琶湖ホテル

2. 報告事項

1) 学術部部門・分野長会議

日 時：平成19年12月5日(水)19:00～21:00

場 所：滋臨技 会議室

2) 常務理事会

日 時：平成19年12月11日(火)18:00～19:30

場 所：滋臨技 会議室

議 題：公益法人化について

3) 平成19年度 第2回滋賀県医療従事者
研修会

日 時：平成19年12月11日(火)14:00～16:30

場 所：滋賀県立男女共同参画センター

内 容：これからの感染症対策
～各施設における対策の
実際から学ぶ～参加者：109名

4) 選挙管理委員会・役員推薦委員会

日 時：平成19年12月12日(水)18:00～19:30

場 所：滋臨技 会議室

議 題：平成20・21年度滋臨技理事選挙の日程

5) 「医療を考える県民の集い」

主 催：滋賀県地域医療推進協議会

日 時：平成19年12月13日(木)14:00～16:30

場 所：ビバシティ彦根

内 容：“映画「シッコ SiCKO」を観
て医療を考える県民の集い”

参 加：160名

6) 滋賀県公衆衛生学会実行委員会

日 時：平成19年12月20日(木)15:00～16:30

場 所：のぞみ荘（滋賀県母子福祉センター）

議 題：①講演の演題決定、
②プログラム編成、

3. 協議事項

1) 平成20年度事業計画案と予算案について
協議

学術部、事業部、生涯部、渉外部、厚生部、
広報部、組織部、会計部、総務部、各部より
提案説明され、協議された。

2) 平成19年度第2回定期総会について

(1) 開催日時：平成20年3月29日(土)
14:00～15:00

(2) 開催場所：草津市立まちづくりセンター

(3) 総会役員について協議、

(4) 総会告示について協議

3) 公益社団法人推進委員会について

(1) 公益法人対策委員会を立ち上げる。

(2) 公益法人対策委員は会長が指名する

4) 滋賀医学検査学会の会場変更について協
議

(1) 開催日時：平成20年2月24日(日)
9:00～12:30

(2) 諸般の事情により会場を「ラフォーレ
琵琶湖・(守山市)」に変更することを
承認

5) 第10回いぶき賞の公募について

黒川龍美氏（公立甲賀病院）を受賞者に
決定

受賞論文「Hairy cell leukemia類似の非
腫瘍性B細胞性増多症」

6) 施設臨床検査代表者会議について協
議

日 時：平成20年1月24日(水)19:00～21:00

場 所：草津市立まちづくりセンター(309号室)

議 題：①滋賀学会開催に向けて

②データ共有化について

③地区懇談会について

地区懇談会は、若年会員の参加を勧誘する

7) 生涯研修開催について（総会後に開催）

開催日時：平成20年3月29日(土)

15:30～17:00

開催場所：草津市立まちづくりセンター

演 題：「たばこの話『禁煙はつらい』」

演 者：尾柳大樹 先生

（社会保険滋賀病院呼吸器科医長）

8) 会議等の参加に関する内規について

近畿理事会・地区連絡会などの諸会議参
加における補助は2分の1を基準として補助
することが承認された。

4. 各部の連絡

学術部：研修会開催（1月26日一般、1月31日微生物、2月9日血液・輸血合同）
 事業部：3月15日精度管理報告会、3月27日医師会精度管理委員会
 厚生部：1月26日のスキー教室は参加者が無く、中止する。
 広報部：広報は1月25日発行予定。
 会計部：平成20年度会費納入会員は70名（1月19日現在）
 総務部：滋賀県病院大会の後援依頼を承諾した。

会 場：ピアザ淡海
 2) 滋賀県医療従事者研修会
 日 時：2月28日（木）13:30～16:00
 会 場：国民健康保険団体連合会大会議室

次回理事会予定：
 日 時：2月13日（水）、17:00～19:00
 会 場：滋臨技 会議室
 司 会： 山本理事

議事録署名人 山本 昌弘
 吉田 孝

5. その他

1) 滋賀県病院大会
 日 時：2月24日（日）10:00～15:30、

平成20年2月定例理事会 議事録

日 時：平成20年2月13日（水）17:00～19:00
 場 所：滋臨技 会議室
 出席者：岸本、山本、竹島、岡本、横山、小梶、大本、内木、橋本
 司 会：山本

1. 会長報告

近畿理事会、近畿地区連絡協議会の報告

2. 報告事項

1) 施設代表者会議

日 時：平成20年1月24日（木）19:00～22:30
 場 所：草津市立まちづくりセンター（309号室）
 議 題：①滋賀学会開催に向けて
 ②データ共有化について
 ③地区懇談会について

地区懇談会は3地区合同開催とし、若年層の参加を中心にして懇談する。

施設代表者：22名参加

2) 平成19年度 第4回近畿理事会

日 時：平成20年2月2日（土）13:00～15:00
 場 所：かんぼの宿 淡路島
 滋臨技参加者：瀬田会長、岸本副会長

3) 平成19年度第2回近畿地区連絡協議会

日 時：平成20年2月2日（土）15:00～17:00
 場 所：かんぼの宿 淡路島
 滋臨技参加者：瀬田会長、岸本副会長

4) 近畿臨業協・プロモーション地区委員会

日 時：平成20年2月7日（水）15:30～16:30
 場 所：（社）大阪薬業クラブ 会議室
 滋臨技参加者：竹島理事

5) 平成19年度の表彰関係

- (1) 厚生大臣表彰（日臨技55周年式典）
 瀬田 正憲（長浜赤十字病院）
- (2) (財)日本公衆衛生協会会長表彰
 岸本 茂己（大津赤十字病院）
- (3) (財)滋賀県健康づくり財団理事長表彰
 大槻 隆明（滋賀医科大学医学部附属病院）
- (4) いぶき賞
 黒川 龍美（公立甲賀病院）
- (5) (社)滋賀県臨床検査技師会永年会員表彰
 桜田正昭（陸上自衛隊大津駐屯地衛生科）、
 山本直人（守山市民病院）、
 清水治美（公立高島病院）、
 桐畑邦広（財団法人滋賀県健康づくり財団）、
 中川文一（長浜赤十字病院）、
 府川一典（株式会社メディック）、
 山出忠彦（社会保険滋賀病院）、
 中井典子（医療法人仁生会甲南病院）、
 椿野悦子（滋賀医科大学医学部附属病院）、
 澤 照代（大津赤十字病院）、
 吉田和夫（滋賀県赤十字血液センター）、
 西村みゆき（滋賀県立成人病センター）、
 田村正次（滋賀県厚生農業協同組合連合会）、
 新井郁子（近江八幡市立総合医療センター）、
 岡本暢之（医療法人誠光会草津総合病院）、
 長谷川一郎（株式会社メディック）、

3. 協議事項

1) 平成20年度事業計画書と予算書について
 学術部、事業部、生涯部、渉外部、厚生部、
 広報部、組織部、会計部、総務部について議

案書を確認した。議案集印刷は2月末日。

2) 平成19年度第2回定期総会について

日 時：平成20年3月29日(土)14:00～15:00

場 所：草津市立まちづくりセンター

(1) 総会役員選出を協議

(2) 総会の委任状回収協力について協議

3) 公益社団法人推進委員会について

会長が人選して委任することを確認した。

4) 第30回滋賀医学検査学会について

2月24日(日)にラフォーレ琵琶湖で開催、参加を呼び掛ける事を確認。

演題が1題取り下げになりプログラム変更を了承した。

5) 情報交換会について

滋賀医学検査学会終了後に情報交換会を開催する。(参加予定100名)

6) 生涯研修開催について(予算総会後に開催)

ポスターを200部印刷することを了承。草津市の広報に掲載決定した。

7) 第38回滋賀県公衆衛生学会について

平成20年2月14日(木)にピアザ淡海で開催されるので多くの参加を要請する。

内 容：一般演題・講演・表彰

8) 滋賀県医療従事者研修会について

2月29日(金)に医療従事者研修会実行委員会の開催。

9) 平成19年度事業経過報告、収支会計報告書の作成について

5月31日(総会)

10) 平成20年度第1回定期総会開催について

5月31日(土)14:00～16:00、草津市立ま

ちづくりセンター(未定)にて開催する。

平成19年度事業経過報告書と収支会計報告書の作成を開始することを確認した。

監査は5月上旬に実施する。

11) ホームページ運営について

ホームページ部会の坂田委員長より、滋臨技のホームページへのアクセスと会員への情報送信について説明を受けた。

12) 滋臨技精度管理報告会について協議

3月15日開催の精度管理報告会の受付係の選出、講演会の講師料について協議

4. 各部の連絡

学術部：第30回滋賀医学検査学会に多くの参加を要請する。

事業部：3月15日の滋臨技精度管理報告会に多くの参加を要請する。

生涯部：3月29日の公開研修は、草津市広報、京都新聞で公報する。

厚生部：3月15日に大津ボウルにてボーリング大会を開催。

広報部：次回広報の発行は3月中頃の予定なので、原稿を広報まで届ける。

組織部：3月19日(水)に地区懇談会を各施設の若年層の参加で開催。

次回理事会予定：

日 時： 3月5日(水)、17:00～19:00

会 場： 滋臨技 会議室

司 会： 横山 理事

平成20年3月定例理事会 議事録

日 時：平成20年3月5日(水)17:00～19:00

場 所：滋臨技 会議室

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、山本、竹島、
吉田忠夫、岡本、藤田、横山、小椋、
大本、内木、小川、立脇、

司 会：横山

1. 会長報告

1) 日臨技55周年・法人化45周年記念式典に会長が出席。

日 時：2月8日(金)

場 所：ホテルオークラ、

2) 日臨技が「臨床検査技師の紹介ビデオ」を作成した。

2. 報告事項

1) 第38回滋賀県公衆衛生学会

日 時：平成19年2月14日(木)

場 所：ピアザ 淡海

内 容：一般演題・講演・表彰

大槻隆明氏(滋賀医科大学附属病院)が理事長表彰を受けられた。

2) 第30回滋賀県医学検査学会

日 時：平成19年2月24日(日)9:00～12:30

場 所：ラフォーレ琵琶湖

内 容：一般演題・講演・表彰

当日は風雪注意報の悪天候の中、参加者116名(会員93名)を得て成功裡に終了した。

3) 会員情報交換会

日 時：平成19年2月24日(日)12:30～14:00

- 場 所：ラフォーレ琵琶湖
 内 容：会員の情報交換
 参 加：93名
 4) 滋賀県病院大会
 日 時：平成19年2月24日(日)
 場 所：ピアザ 淡海
 吉田忠夫氏(社保滋賀病院)が知事表彰を受けられた。
 5) 平成19年度第3回滋賀県医療従事者研修会
 日 時：平成19年2月28日(木)
 場 所：滋賀県国民健康保険団体連合会 会議室
 内 容：「保健・医療におけるコミュニケーション」
 参 加：64名
 6) 滋賀県医療従事者研修会 会議
 日 時：平成19年2月29日(金)15:30~17:00
 場 所：大津健康福祉センター 会議室
 内 容：今年度の反省と次年度の計画について協議された
 7) 会員施設内でのデータ紛失について
 会長名で「データ取り扱いの注意」を会員各位に文書にて注意喚起をした。

3. 協議事項

- 1) 平成20年度事業計画と予算案について
 (1) 事業計画と予算の議案書印刷作成について協議。
 (2) 議案書が完成次第、会員宛に配布を協議。
 2) 平成19年度第2回定期総会について
 日 時：平成20年3月29日(土)14:00~15:00
 場 所：草津市立まちづくりセンター
 (1) 総会役員選出について協議
 (2) 委任状回収について協議
 (3) 総会日程について協議
 ①理事と総会役員は13:00に会場に集合
 ②総会役員会(13:00~13:40)、
 準備・受付(13:40~14:00)、
 総会(14:00~15:00)
 3) 生涯研修開催(公開講座)について
 日 時：平成20年3月29日(土)15:30~17:00
 場 所：草津市立まちづくりセンター
 演 題：「たばこのはなし『禁煙はつらい?』」
 講 師：尾柳 大樹先生
 (社会保険滋賀病院 呼吸器科医長)
 司 会：吉田忠夫理事、横山教達理事
 (1) ポスターが完成したので各施設や市中に掲載することを協議。
 (2) 京都新聞、草津市広報 に掲載し参加を呼び掛けることを協議。
 (3) B B C放送で広報することを協議。
 4) 平成19年度滋賀県臨床検査精度管理報告会について

- 日 時：平成19年3月15日(土)
 場 所：ピアザ 淡海
 (1) 報告会のあとに精度管理講演会開催する事を協議。
 5) 滋臨技 ポーリング大会について
 日 時：平成19年3月15日(土)
 場 所：アークス(大津)
 (1) 現在、参加申し込みが少ないので会員へ参加の呼び掛けすることを協議。
 6) 平成20年度第1回定期総会開催の日時、場所を協議
 日 時：5月31日(土)14:00~15:00、
 場 所：草津市立まちづくりセンター
 7) 監査について協議
 決算総会が5月31日に決定されたので監査は5月9日(金)に受ける。
 8) 公益社団法人取得への計画について
 審査委員会の設置が遅れているので今後の推移を見守り、平成21年度申請に向けて協議する
 9) 発翰文書について協議
 文書の作成に関して、事務局に相談の上作成し発番を付すことを決定。

4. 各部の連絡

- 学術部：3月6日 血液検査研修会、3月15日 病理検査研修会、3月22日 管理部門研修会、
 事業部：3月27日 医師会精度管理委員会開催
 生涯部：3月29日 公開講座開催(生涯研修)
 組織部：3月19日 地区懇談会開催予定(申し込み者は19名)
 広報部：3月中旬に広報発行予定(「だより」を編集)

次回理事会(兼 理事引き継ぎ会)
 日 時：4月11日(金)17:00~18:00理事会
 18:00~19:00理事引き継ぎ会
 会 場：滋臨技会議室
 司 会：吉田 孝 理事

議事録署名人 吉田 孝
 入野 保

会 員 動 向

1. 会員の動向（平成20年1月14日現在）

総会員数 513名

2. 転 出

会員番号	氏 名	所 属	旧 所 属
250063	鷲 田 晃	メディック(大阪)	ディック

3. 転 入

会員番号	氏 名	所 属	旧 所 属
250060	水 上 滝 雄	メディック	メディック(大阪)

4. 自宅会員

会員番号	氏 名	
254533	萩 原 律 子	(兵庫県に転出)

5. 氏名の変更

会員番号	変更後	変更前
254500	曾 川 知 里	中 川 知 里
265092	大 鷲 和 由	津 山 和 由



今後の事業予定

◆ 平成19年度第2回定期総会

日 時：平成20年3月29日（土）14：00～15：00

場 所：草津市立まちづくりセンター

◆ 生涯研修会（公開講座）

日 時：平成20年3月29日（土）15：30～17：00

場 所：草津市立まちづくりセンター

演 題：「たばこのはなし『禁煙はつらい?』」

講 師：尾 柳 大 樹 先生（社会保険滋賀病院 呼吸器科医長）

事務局からのお知らせ

平成19年度 第2回定期総会と 公開講座開催について

平成19年度 第2回定期総会を開催いたしますので、万障繰り合わせの上多くの
会員のご出席をお願いします。

日 時：平成20年3月29日（土）14：00～15：00

場 所：草津市立まちづくりセンター

議 題

1. （1号議案）平成20年度事業計画案
2. （2号議案）平成20年度収支予算案
3. （3号議案）平成20・21年度理事選出
4. （4号議案）その他

総会終了後に公開講座を開催いたしますので、ご参加ください。

日 時：平成20年3月29日（土）15：30～17：00

場 所：草津市立まちづくりセンター

演 題：「たばこのはなし『禁煙はつらい?』」

講 師：尾 柳 大 樹 先生（社会保険滋賀病院 呼吸器科医長）

🌀🌀🌀 平成20年度会費納入のお願い 🌀🌀🌀

平成20年度、技師会会費の納入期間が過ぎていますが
まだ、未納の方至急、専用振込用紙にてお支払ください。



写真提供：市立長浜病院 放射線科 大津 敏氏

編 集 雑 感

梅の花も咲き始め、いよいよ春本番ですが会員の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。年度末の何かと忙しい毎日ですが、体調には十分気をつけてください。

わたしにとって毎年この時季が地獄のような毎日です。それは花粉と言う眼に見えない敵が攻めて来るからです。敵は眼、鼻、のど、あらゆる所を攻撃してきます、本当にやっかいなヤツですね！

また春は、いろいろ事が始まる時期でもありいろいろな事に挑戦していきましょう。

(藤田 記)



会誌・会報恵送御礼

愛知県、茨城県、三重県、栃木県、奈良県、
大阪府、兵庫県、広島県、長野県、山口県、
秋田県、香川県、新潟県、京都府、千葉県、
島根県、東京都、鳥取県
滋賀県理学療法士会

第231号滋臨衛技だより

2008年3月25日

発行所 滋賀県臨床検査技師会

編集者 藤田 忠 夫

桐 畑 邦 広

印刷所 合同印刷株式会社